

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
ページは
こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

2月のイベント

状況により変更・中止する場合は
ホームページやtwitterで随時お知らせします。

●古本リサイクル市 (一般書・児童書・コミックス)

日時: 2月24日(土) 9:45~17:00

※午前中のみ10冊まで

2月25日(日) 9:30~15:00

場所: 2階 企画研修室

内容: 図書館で除籍となった本・ご家庭の不用本を頒布
します。※お持ち帰り用のバッグ等用意ください

●ダンボの会のおはなし会

日時: 2月25日(日) 10:30~(50分程度)

場所: 1階 おはなしコーナー

内容: ボランティアによる絵本の読み聞かせです。

お問い合わせ: 市貝図書館 ☎68-4380

★歴史民俗資料館のイベント

第52回企画展「いちかいの埋蔵文化財」

期間: 2月23日(金)~5月12日(日)

※休館日は図書館に同じ

内容: 資料館所蔵の考古学遺物を展示し、古代の文化に
触れます。

【お問合せ: 生涯学習課(中央公民館) ☎68-0020】

★芥川賞・直木賞決定★

1月17日に第170回芥川賞・直木賞が決定しました。

受賞作・候補作ともにぜひ読んでみてください。

◆芥川賞 ※購入準備中

「東京都同情塔」 九段 理江//著(新潮12月号)

◆直木賞

「ともぐい」 河崎 秋子//著(新潮社)

「八月の御所グラウンド」 万城目 学(文藝春秋)

X(旧ツイッター)
でも情報配信中!



市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai

★開館時間 9:30~19:00★



★利用者アンケートへのご協力
ありがとうございました★

1月中に実施したアンケートへのご協力あり
がございました。自由記入欄にいただいた
ご意見への回答は、4~5月に館内に掲示し、
以降ブログでも紹介する予定です。



★しょうちゃんと遊びま専科
「くるみでカメのマスコットを
作ろう!」の参加者を募集します★

当館顧問「しょうちゃん」と一緒に工作を
楽しめます。参加ご希望の方はぜひお申込み
ください。

日時: 3月9日(土) 14:00~

場所: 2階 企画研修室

定員: 5組

対象: どなたでも ※小3までは保護者同伴

受付期間: 2月2日(金)~

※定員になり次第終了

申込方法: カウンター・お電話



図書館カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29※		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■…休館日 ※月末資料整理日

一般書(小説)

- 1位「月の立つ林で」
青山 美智子//著 (ポプラ社)
- 2位「汝、星のごとく」
凧良 ゆう//著 (講談社)
- 3位「#真相をお話しします」
結城 真一郎//著 (新潮社)
- 3位「木挽町のあだ討ち」
永井 紗耶子//著 (新潮社)

一般書(小説以外)

- 1位「スキマ★ストレッチ」
中野ジェームズ修一//著 (ダイヤモンド社)
- 2位「るるぶ東京観光 '23」
(JTBパブリッシング)
- 3位「志麻さんのベストおかず 料理のきほん編」
タサン 志麻//著 (扶桑社)

児童書

- 1位「しずくちゃん シリーズ」
ぎぼ りつこ//作・絵 (岩崎書店)
- 2位「サバイバル シリーズ」 (朝日新聞出版)
- 3位「ポケットモンスターダイヤモンド
・パールアニメ大じてん②」 (小学館)
- 3位「すみっこぐらし」 よこみぞ ゆり//絵と文

児童書(絵本)

- 1位「パンどろぼう シリーズ」
柴田 ケイコ//作 (KADOKAWA)
- 2位「ピカチュウとイーブイ☆フレンズ」
姫野 よしかず//絵 (小学館)
- 3位「大ピンチずかん」
鈴木 のりたけ//作 (小学館)
- 3位「すみっこぐらしまちがいさがし」
(主婦と生活社)
- 3位「にげてさがして」
ヨシタケ シンスケ//著 (赤ちゃんとママ社)

今月のスタッフおすすめ本

一般書

「マンガでわかる防災のトリセツ」

アベ ナオミ//著
(マイナビ出版)

元日の夕方、能登地方で大地震が発生しました。被災された方、安否不明の方のことを思うとやり切れない気持ちでいっぱいになります。お正月気分など吹き飛び、テレビのニュースやSNSばかり見ていました。返却された本を戻しながら見つけたのが今回紹介する本です。

イラストレーターのアベさんは、2011年に仙台市で東日本大震災に被災し、その時の様子や被災を伝える活動をライフワークとされています。ほんわかしたタッチのイラストで、「今すぐできる対策」「災害時のお役立ちアイテム」「地震・台風・大雪などシチュエーション別の対策」「避難所生活・災害後の生活」などを詳しく解説しています。

栃木県は大きな災害が比較的少ないですが、防災について改めて考えてみてはいかがでしょうか。
(スタッフ:ちょこわんこ)

児童書(高学年向け)

「レイチェル・カーソン」

レイチェル・カーソン日本協会//監修
(KADOKAWA)

環境問題を訴えた生物学者レイチェル・カーソンは、SDGsでかかっている環境問題の考え方にも大きな影響を与えた。後世の名を残す人物が、子ども時代どう過ごし、人としてどう生きたかを知ることができる、伝記マンガの決定版!

小学生の時にたくさん伝記を読んでくださいね。
(スタッフ:タマネギ娘)

YA(中高生向け)

「のぞく図鑑 穴」

宮田 珠己//編・著
(小学館)

トンネル、マンホール、鍾乳洞、動物の巣穴など、穴があると覗いてみたくなりますよね。世界には驚きの穴がいっぱい!岩石を掘る穴をのぞいたら遊園地が出現!カラムル砂漠にずっと燃え続ける「地獄の門」と呼ばれる陥没穴!この世界のあらゆる穴にスポットをあてて紹介。のぞいた穴から広がるおどろきの世界にワクワクします。
(スタッフ:チョコ丸)

ロシアがウクライナにむけ侵攻を始めてから、間もなく2年になろうとしている。欧米の武器供与を受けるウクライナは昨年6月に反転攻勢を開始し、ますます長期化になってしまった。一方、昨年秋にはパレスチナ自治区ガザを支配するイスラム組織ハマスの戦闘員が越境して住民を殺害し、多数の人質をとり、こちらも大きな紛争に発展してしまい、終結の兆しが見えてこない。病院や学校なども崩壊しガザ側の死者は2万人も超えてしまった。2万人越えと一言で報道しているが、考えてみてもすごい人数である。水や食料、そしてエネルギーが欠乏する人道危機が続いている。テレビに年寄りや子供が映し出されるたび胸が詰めつけられる思いである。決してこの現実から目を背けたり、他人事にははいけないと思っている。子供たちは暖かい場所で眠れているのだろうか。朝起きて支度をし、呼び合って登校する子等の姿、日常あったはずのガザ地区をどうしても考えてしまう。人の命の尊さ、未来の宝物である子供たちの日常を奪うことの意味を、今、戦争をしている全ての人達に、ぜひ想像してほしいと願っている。

